
「石見銀山街道」日本遺産認定申請について

三次市は、令和2年度日本遺産認定をめざすため、「石見銀山街道」沿線7市町と連携し、街道に関わる歴史や文化を「ストーリー」として、今後の取り組みを「活性化計画」としてまとめ、令和2年1月17日付で文化庁へ申請しました。

日本遺産の認定により、石見銀山街道の価値と魅力をさらに高めるとともに、街道沿線地域全体のブランド力の向上を図り、地域の活性化や観光客の増加につなげていきます。

1 申請者

(広島県) 三次市, 府中市, 世羅町, 尾道市
(島根県) 大田市, 飯南町, 美郷町
※代表自治体は三次市が務めています。

2 タイプ

シリアル型 (複数の市町村にまたがってストーリーを展開するタイプ)

3 タイトル

「天下泰平、江戸の世を支えた石見銀山街道～石見から備後へつなげ！銀のバトン～」

4 ストーリーの概要

大航海時代、交易や交流を通して世界中を駆けめぐった石見銀。江戸時代、この銀を瀬戸内に運ぶために整備された『石見銀山街道』は幕府の台所を支え、天下泰平の世の礎となりました。人々の普請により守られてきた古道や、要となる九つの宿駅は、銀の輸送隊が通った道や景観を今に伝えるものです。

つづら折り、登っては下るけわしい峠、村々で助け合い銀をつないだ確かな記憶。石見から、いざ備後へ！銀のバトンをこの街道の未来へつないでいきます。

5 今後のスケジュール

令和2年4～5月(予定)に文化庁の日本遺産審査委員会が開催され、認定の可否が決定されます。

本件に関するお問い合わせ先



三次市教育委員会事務局 文化と学びの課

担当: 友廣・中村

電話番号: 0824-62-6190 FAX番号: 0824-62-6288

E-mail: bunka@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号